

# こども環境学会 園庭研究会(仮称)のお誘い

子ども達が元気に育つための環境を様々な側面から考えることが最大の目標である本学会では、日々、さまざまな課題に取り組まれている実践現場での研究会を大切に考えています。

今回は園庭研究会(仮称)と称し、「大地保育」を実践されている野中保育園での研究会を開催いたします。企画は青年会ですが、それにとらわれずできるだけ幅広く皆様にご参加いただき、自由に活発な議論の場としたいと考えています。年末のお忙しい時期ではありますが、ふるってご参加いただければ幸いです。

## 開催概要

主催：こども環境学会

企画：青年会

開催日：2004年12月4日(土)

会場：野中保育園(静岡県富士宮市)

スケジュール：

11:00 JR富士宮駅集合

車でお越しの方は  
直接、野中保育園へ

11:30 野中保育園見学

塩川寿一園長、塩川寿平先生に  
ご案内いただきます

13:00頃 懇親会(兼昼食)

実費は徴収させていただきます

14:30頃 意見交換会

自由に活発な意見交換を

16:00頃 終了・解散

ご参加いただける方は、概数の把握のため、事務局(右下)までメール等でご連絡ください。当日の飛び入り参加も大歓迎です。

企画担当：木村歩美(理事) 井上寿(事務局)

当日連絡先：090-1422-7331(井上携帯)

## 野中保育園HPより

### 1. 大地保育とその目標は...

「大地保育」とは、太陽と水と土に象徴される自然を充分に取り入れる自由保育方式の保育の総称で、「汲み尽くすことの出来ない宝庫である大自然に挑む中で子ども達が育てられていく保育」です。

### 2. 素晴らしい環境で子育てを

塩川式保育環境論として学説になっている園舎と園庭があります。

「野中ザウルス」「野中丸」と呼ばれている園舎は、共に巨大遊具として、子どもが知らず知らずのうちに遊びに誘われ、遊びの中で心身の発達を促すように考えられた遊具構造の建築様式です。広い園庭(約8,000m<sup>2</sup>)は、起伏に富み、常緑樹・落葉樹の他、柿・桑・なつめ・ぐみ等実のなる木、四季の花木、その他草花が数多くあります。水の大好きな子どもは、水を征服し、卒園までに泳げるようになります。

動物もいろいろいます。子どもが大好きな猫・犬・にわとり・うさぎ・あひる・小鳥などです。動物を可愛がることで、子どもたちの情緒は安定します。また、命の尊さは、命あるものからしか学べません。



## こども環境学会

事務局：東京工業大学仙田満研究室

電話：03-5734-3163

ファックス：03-5734-2923

URL：children-environment.org

e-mail: info@children-environment.org